

前期基本計画 令和 6年度 施策方針書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：07 市政経営のための確実な税財源の確保

所管課長等職・氏名 収納課長 小笠原 直樹

1. 施策が目指すものを明らかにする

(1) 施策が4年間で目指す姿

【施策が前期基本計画期間で目指すまちの姿】

- ・口座振替、コンビニ収納及び地方税ポータルシステム（eLTAX）共通納税などの納税環境を安定的に運用し、今後も多様化する納税手段への対応等を図ることで、自主財源である市税の安定確保を目指します。
- ・納付が困難な納税者に対し、適正かつ速やかな納税緩和措置や滞納処分を行うことにより税の公平性を担保し、確実な税財源の確保を目指します。

(2) 施策に関連する指標の状況

No	施 策 関 連 指 標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
			令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度		
1	指標1 一般税の収納率 単 位 %	97.8	98	98	98	98	98	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
2	指標2 目的税の収納率 単 位 %	86.1	87	87	87	87	87	-	
			-	-	-	-	-	0.0	
3	指標3 市役所の仕事は信頼できると感じている人の割合 単 位 %	46.6	47.6	48.6	49.6	50.6	50.6	-	
			-	-	-	-	-	0.0	

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事 務 事 業 名 事務事業目標指標	推 移	令和 4年度	令和 5年度 (見込)	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	4 年 後
1	112 徴収管理事務 一般税の徴収率 単 位 %	目標値	97.8	97.8	98	98	98	98	98
		実績	0	0	-	-	-	-	-
	単 位	目標値							
		実績							
	単 位	目標値							
		実績							
	単 位	目標値							
		実績							

前期基本計画 令和 6年度 施策方針書

政 策：07 新たな価値を創造する人材の育成と持続可能な行財政経営を進める部門

施 策：07 市政経営のための確実な税財源の確保

所管課長等職・氏名 収納課長 小笠原 直樹

2. 施策の実現に向けた現状を認識する

(1) 指標を踏まえた、施策の進捗状況分析

- ・現在、コンビニ収納、ゆうちょ銀行対応納付書及び地方税ポータルシステム（eLTAX）共通納税の運用により、納税環境の利便性は高まっています。
- ・滞納処分が困難な事案の増加や新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により収納率向上が難しくなっていますが、税の公平性を担保しています。

(2) 施策に影響する社会環境の変化

- ・生活様式の多様化や電子決済対応へのニーズ増加など、今後も多様な方法による納税手段への対応が求められています。
- ・少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少などにより税の減収が予想され、安定した税財源の確保も厳しくなっていくことが予想されます。
- ・新型コロナウイルス感染症による生活様式の変化、世界情勢の変化による原油高騰・物価の高騰により、収納率の低下が懸念されます。
- ・自治体DX推進計画による地方公共団体の業務システムの標準化（標準化されたシステムの導入）に向けた対応が必要となってきます。

3. 施策の実現に向けた取組を決定する

(1) 施策が、令和 6年度から令和 9年度までの4年間で取り組む事（前期基本計画期間内の取組）

- ・適正かつ速やかな納税緩和措置
- ・滞納処分による税の公平性の担保
- ・賦課徴収に関するシステムの適切な運用による信頼性の向上
- ・市税を取り巻く情勢の変化に応じた納めやすい納税環境の確立

(2) この施策が令和 6年度に特に力を入れて取り組む事（重点課題）

- ・市税の安定確保のため、引き続き納税しやすい環境の研究と整備に努めます。
- ・確実な税財源の確保に向け、徴収体制の強化を図ります。

